

給水装置工事自主検査報告書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

下記 給水装置工事について、別紙のとおり自主検査を実施しましたので報告致します。

1 検査ヶ所 住所
氏名

2 自主検査日 令和 年 月 日

書類検査

検査項目	検査の内容	適合 ○
平面図 及び 断面図	1. 方位が記入されていること。	
	2. 分岐部のオフセットが記入されていること。	
	3. 平面図と断面図が整合していること。	
	4. 隠ぺいされた配管部分が明記されていること。	
	5. 各部の材料、口径及び延長が記入されていること。	
	6. 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。	
	7. 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。	

現地検査

検査種別及び項目	検査の内容	適合 ○	
屋外の 検査	水道メーター及び直結止水栓	8. 水道メーターは所定の位置に設置され、逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられていること。(取付け後確認) 9. 検針、取替に支障がないこと。 10. 直結止水栓は、傾きがないこと。	
	埋設深さ	11. 所定の深さが確保されていること。	
	管延長	12. 竣工図面と整合すること。	
	各ボックス類	13. 沈下、傾きがないこと、設置基準に適合すること。	
	ボール止水栓	14. スピンドルの位置がBOX内の適切な位置にあること。	
	ロケーティングワイヤー	15. ワイヤーの端部に防食処理がなされていること。	
	配管	配管	16. 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。 17. 配管の口径、経路、構造等が適切であること。 18. 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。 19. クロスコネクションがなされていないこと。
接合		20. 適切な接合が行われていること。	
管種		21. 性能基準適合品の使用を確認すること。	
給水器具	給水器具	22. 性能基準適合品の使用及び、栓数を確認すること。	
	接続	23. 適切な接合が行われていること。	
受水槽	吐水口空間測定	24. 吐水口と越流面との位置関係の確認を行うこと。	
耐圧試験		25. 充水した後1.75MPa、まで加圧し1分間以上保持した後水圧低下の有無を確認する。	

後日 施工により不良が生じた場合、速やかに当社の責任において修復いたします。

指定給水装置工事事業者
給水装置工事主任技術者